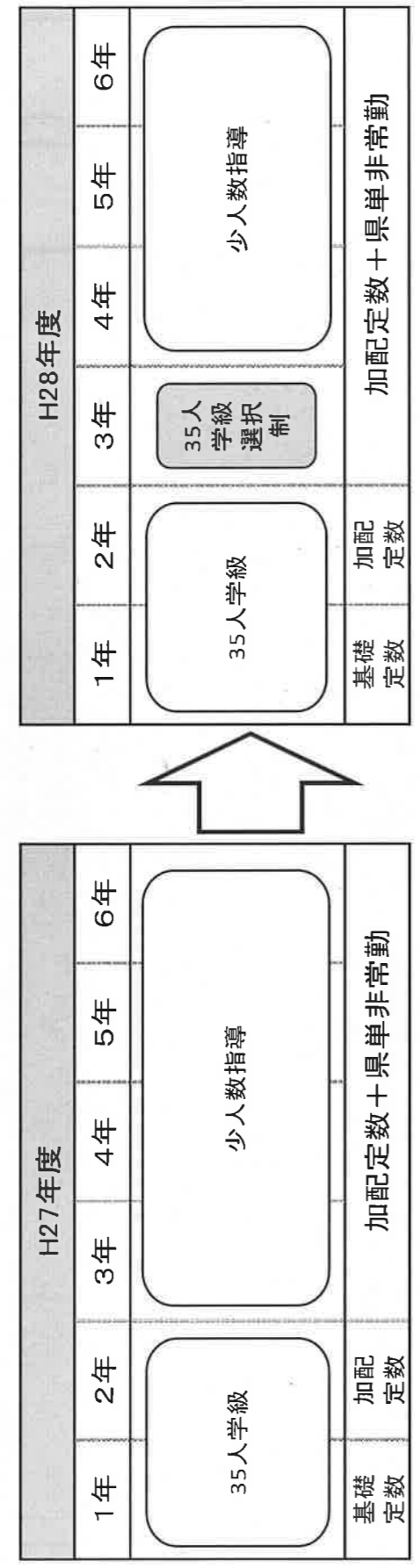


# 《 H28 新 小学校3年生における35人学級の選択状況について 》

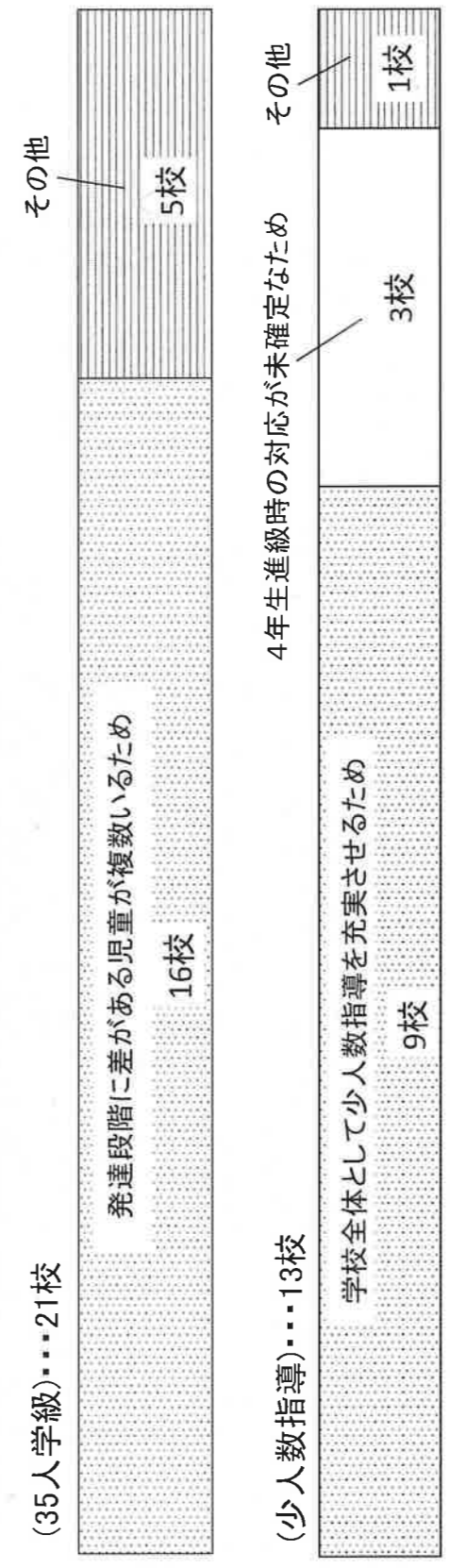
- ◇ 少人数指導と少人数学級のそれぞれのよさを組み合わせ合わせた効果的な少人数教育を推進する方針を継続
- ◇ 小学校3年生では、発達段階に個人差が大きい面があることから、各学校が実情に応じて対応できるよう、少人数指導の加配教員の活用を柔軟にし、少人数指導若しくは少人数学級(35人学級)のいずれかを選択できる制度を導入



1 H28.4における選択状況・・・小学校3年生で36人以上の学級がある学校 34校



2 選択理由・・・該当校長へのアンケートの回答結果



(主な回答内容)

<b>35人学級</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導や生活指導において特別な配慮を要する児童が多数おり、別々の学級で個別の支援を充実させたほうが、落ち着いた教育環境を得られるため。</li> <li>・2年生では3学級であり、落ち着いて学習に取り組んでいる現状を維持するため。</li> <li>・クラスの児童数が少しでも減ることによって、個々に対応しやすくなるため。</li> </ul>
<b>少人数指導</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数や国語などにおいて、単元に応じて少人数指導を実施するとともに、TT指導を行い、確かな学力の定着を目指していたため。</li> <li>・5・6年生の学級数、児童数も多く、高学年の少人数指導も充実させたいため。</li> <li>・H29年度の4年生進級時のあり方が未確定であるため。</li> </ul>

<参考> 3年生から4年生進級時のクラス替えの実施状況 (H28.4)・・・全小学校188校

